

令和 2 (2020) 年度栃木県健康推進学校表彰について

このことについて、過日実施いたしました審査会の結果、下記のとおり被表彰校を決定いたしました。

この表彰は、心身ともに健やかな児童生徒を育成するために、学校における健康課題を中心として、健康教育の推進に積極的に取り組み、成果を上げている学校を表彰するものです。

なお、表彰式は 12 月 15 日（火）に開催する第 15 回栃木県健康教育研究大会の中で執り行います。

記

○ 最優秀校

小学校 日光市立清滝小学校

【成果概要】

日本学校歯科医会の「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり」推進事業の推進学校として、特に歯・口の健康に関する活動に重点を置いて健康教育に取り組んでいる。具体的な取組としては、児童から地域の方々に向けて、歯・口の健康を意識したお弁当の考案や、学校歯科医へインタビューを行い、教えていただいたことを全校朝会で発表するなど、児童の健康教育の推進に加え、地域の活性化にも貢献している。

中学校 下野市立南河内第二中学校

【成果概要】

文部科学省の委託事業「がん教育総合支援事業」における令和元年度のモデル校として、がんについて学ぶことによる健康教育の実践に重点を置いて取り組んでいる。具体的な取組としては、保健・給食委員会生徒による取組発表やがんに関する掲示物の作成、道徳の教科や給食活動でもがんと関連させて取り組むなど、教科等横断的に学校全体で健康教育を推進している。

○ 優秀校

小学校 益子町立益子西小学校

下野市立古山小学校

中学校 大田原市立黒羽中学校

○ 優良校

小学校 那須町立東陽小学校

中学校 宇都宮市立晃陽中学校